

# 9月6日より 市内2ヶ所で 新型コロナウイルススワクチン 職域接種を実施

本所における新型コロナウイルススワクチンの職域接種を9月6日(月)から寿町の「室蘭市地域包括支援センターことぶき」、7日(火)からは海岸町の「むろらん広域センタービル」を接種会場に開始しました。

今回の接種にあたっては、医療法人社団 医修会大川原脳神経外科病院と医療法人財団五紀会室蘭太平洋病院の協力を得て実施しております。

接種対象者は、会員事業所の経営者や従業員、そのご家族のほか、関連行政機関等の職員の方々に、当初6,000人を見込んでいた接種希望者も、職域接種で利用されるモデルナ社製のワクチンの供給が6月に滞り、接種開始が大幅にすれ込んだ事等により、希望者は当初予定の半減となりました。



▲室蘭市地域包括支援センターことぶき会場での接種



▲むろらん広域センタービル会場での接種

1回目の接種は10月1日で終了し、現在2回目の接種となっております。10月末を持って本所の職域接種は終了の予定となります。

本所では、会員の方々からの要望を受け職域接種を実施してきましたが、その運営にあたりましては、多くの会員事業所より会場スタッフのボランティアの派遣をいただき行っております。

また、(株)室蘭ソーイングからは、医療用防護服の寄付を受けるなど、会員各位から種々ご協力を賜っております。ここに誌面をお借りして厚くお礼申し上げます。

【本件担当】 総務グループ

☎22-31696

## 医療従事者の皆さんへ 感謝と応援の差入れを実施



本所では去る9月27日(月)、29日(水)に、「コロナ禍の中、ワクチンの職域接種や新型コロナウイルス感染症の際の対応に日々尽力されている医療従事者の皆さんに対して感謝と激励の意を込めた差入れを行いました。

今回の差入れにあたりましては、先に開催した第12回会員交流ゴルフ大会での医療従事者応援企画にご賛同いただいた全参加者からの応援寄付も含まれており、激務の中で一息つく時に喜んでいただけるお菓子や飲み物をご用意しました。

27日(月)には医療法人財団五紀会室蘭太平洋病院の印宮理事長を始めとする医療従事者の皆さんへ、また29日(水)には室蘭市医師会を代表して野尻会長と医療法人社団医修会大川原脳神経外科の大川原理理事長に対して、栗林会頭より労いの言葉と共に応援品を贈呈いたしました。

また、この他にも日頃コロナ対応にご奮闘されている病院にも贈呈いたしました。